

回答書

2020-2022年度課題別研修「農民参加による農業農村開発（A）」コース研修委託業務（筑波センター）（公示日：2021年8月26日）について、配布しました企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P. 6	3. (2) 2) ②	評価会は、研修日程の中で設定しておく必要があるか。	遠隔研修においては評価会の実施は予定していないため、設定不要です。
2	P. 7	3. (3) 5)	講義・視察動画視聴と発表・討議の時間割合が70%:30%を目安にとの指示だが、グループ討論に力を入れる提案としたく、小幅な(10%程度)変更は認められるか。	記載されている研修配分（割合）はあくまでも目安であり、変更理由が妥当であれば変更可能です。
3	別紙1□2	2. (8) 8)	研修員資格要件として、PCやインターネットアクセスを含む遠隔研修の受講環境を整えられることとされているが、他の研修のような貴機構側からの支援は行わないということか（例：インターネット環境があまりよくない研修員に対して貴機構現地事務所の会議室等を受講場所として用意する、通信機器を貸与する等）	遠隔研修の実施に際しては、必要に応じて当機構在外拠点よりサポート（PC・タブレットの調達、ITに関する外部要員の配置、（必要に応じて）ホテルの手配や研修員に対する手当の支払いなど）を行う予定です。
4	別紙2□11	4. 技術研修期間	対象国の休日・祝日に配慮して日程案を作成することとあるが、現地の休日（ムスリム国における金曜日も含む）・祝日に当たる日は原則研修を実施しないという理解でよいか。またそれにより研修実施期間が短くなる場合にはその分終了日を後ろ倒しにすることによいか。	対象国の休日・祝日（ムスリム国における金曜日も含む）においては、必ずしも研修を実施しないということではなく、レポート作成やオンデマンド教材による研修受講等、対象国の日程に配慮した研修内容をご検討ください。なお、募集要項（GI）において研修実施期間を案内するため、同期間の後ろ倒しは不可となります。

以上